

ク ラ ブ 報 告

【 1 】 クラブの沿革

創 立 記 念 日 1949年11月 7日 (昭和24年)
承 認 年 月 日 1949年12月31日 (昭和24年)
登 録 番 号 7410
ク ラ ブ 番 号 14186
チャーターメンバー 22名
特 別 代 表 八木 富三
スポンサークラブ 名古屋ロータリークラブ

【 2 】 事務所および例会場

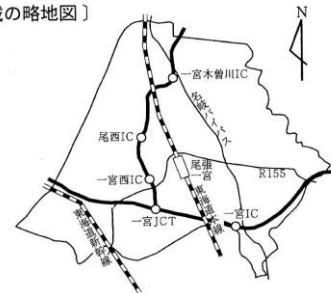
事 務 所 〒491-0858 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階
TEL <0586>24-1931
FAX <0586>71-4390
例 会 場 一宮商工会議所ビル3階ホール
例会曜日及び時間 毎週木曜日 12:30~13:30〔所在地域の略地図〕
取 引 銀 行 三菱東京UFJ銀行一宮支店
(普通)0656763

【 3 】 所在地域 一宮市

地 域 内 人 口 386,116名
(2016年6月1日現在)

一宮市の特徴及び産業

一宮市は愛知県の西北部、名古屋市と岐阜市のほぼ中間に位置し、人口約38万人を有する繊維産業都市として全国に知られており、尾張地方の中核都市の一つである。
一宮の地名は、天火明命(あめのほあかりのみこと)を奉斎する真清田神社が神武天皇即位33年に現在地に鎮座し平安時代に「尾張国一の宮」となってから「いちのみや」と呼ばれるようになった。奈良時代には精巧な絹織物を生産し、江戸時代には綿織物の産地として栄え、明治の中期から再び絹織物、絹綿交織物の主産地として知られるようになった。
その後明治末期から大正にかけ、洋服地の需要が高まるにつれ毛織物に転換し、技術改良によって欧米品をしのぐ高級毛織服地の生産では全国一の地位を築き上げた。また需要の変化に適応するファッション化への体質改善による高付加価値産業への努力により着実な発展を続け、これからは、市内に4箇所のインターチェンジを有する流通の要所としても注目されている。



【 4 】 会 員 の 状 況 (2016年7月1日現在)

名 誉 会 員 1名
正 会 員 102名

【 5 】 会 員 の 年 齢 (2016年7月1日現在)

最 年 長 者 89才
最 年 少 者 42才
平 均 年 齢 59.2才

年齢別会員構成 (年代)

	(人数)	(構成率)
80才~89才	6名	5.88%
70才~79才	16名	15.69%
60才~69才	34名	33.33%
50才~59才	27名	26.47%
40才~49才	19名	18.63%